

くま川下り株式会社 代表取締役
瀬崎 公介さん(上天草市)

せざき こうすけ

昭和52年4月30日生まれ。A型。熊本県上天草市松島町出身。立命館大学経営学部を卒業後、平成13年に有限会社シークルーズ入社。平成16年に常務取締役、平成27年代表取締役に就任。海事代理士の免許を持ち、公益社団法人熊本県観光連盟理事や熊本県教育旅行受入促進協議会会長、熊本県外国人観光客誘致協議会事務局長、一般社団法人天草四郎観光協会理事などの要職を務める。

観光客 乗船する人の
視線を大事に



今月の**PICK UP NEWS!**



新生“球磨川下り”川開き祭

春の観光シーズン到来を告げる川開き祭が、3月1日に下新町の発船場で開催されました。球磨川下りの事業再生を目指し、1月に上天草市の株式会社シークルーズと業務提携して初の実施。

式典には、招待客や観光関係者など約80人が参加。安全航行を祈願する神事が行われ、船頭代表の上村富士夫さんが「運航の安全を守り、お客様をもてなす心を忘れずに技術向上に努めます」と宣言しました。その後、事業推進に伴う新体制を新代表取締役の瀬崎公介氏が発表。恒例の川下り発船ではくまモンが駆け付け、旅館のおかみたちと共に5隻の飾り舟を見送りました。乗船した招待客は、1時間ほど早春の清流を満喫されました。



▲3月1日の川開き祭で球磨川くだりの新ロゴを発表する瀬崎さん

▲業務提携締結式で松岡市長、川野精一取締役と握手を交わす瀬崎さん(左)

お人よし

人吉で輝いている人

吉球磨地域の観光の目玉である「球磨川くだり」。赤字が続き、厳しい経営が続いたくま川下り株式会社の再生に取り組むのが、1月の業務提携から同社の代表取締役を務める瀬崎公介さんだ。天草宝島ラインやイルカクルージングなど手掛ける株式会社シークルーズの代表でもある。

瀬崎さんは、代表就任後すぐに事業の改革に着手し、会社ロゴの制作や平日と休日の発船時刻を統一するダイヤ改正などを実行。「過去を振り返っても仕方ない。現場を見て客観的に改善する点をたくさん発見した。例えば人吉は観光列車王国。鉄道やバスの公共交通機関と連携すれば、新たな方向性が見えてくる」とこれまでの事業経験から未来を見据える瀬崎さん。舟の更新や3歳までの乗船料を無料にする料金設定変更、パンフレットやホームページの刷新など矢継ぎ早に取り組んでいる。会社内部についても定休日を設け、従業員の休暇と意欲向上に尽力した結果、2カ月足らずで会社の雰囲気が変わり、観光関係者からも喜びの声が上がっている。

「球磨川くだりの潜在する力は非常に高い。球磨川という素晴らしい景観や交通アクセスの利便性などをうまく利用し、球磨川くだりの乗客を増やし、地域貢献をするのが私の使命。困難な道の前にはありますが、次の一手も計画中です。この一年が勝負の年」



発船を見送るくまモンや旅館のおかみさんたちと飾り舟(上) /川下りを楽しむ乗客たち(下右) /くまモンと一緒にくまモン体操をする園児たち(下左)

次回の広報配布は平成31年4月26日(金)です。

03	お人よし
04	施政方針
09	
10	話題をおって
11	
12	市民健診始まりました!
13	
14	ファミリーサポートセンターひとよし会員募集
15	後期高齢者医療制度からのお知らせ
16	住宅のリフォームに補助金を交付します
17	高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種開始
18	シニアいきいき講座受講生募集
19	マイナンバーカードの取り扱いについて
20	国民年金保険料の産前産後期間免除制度
21	男の生き方塾
22	大型連休の市役所事務
23	
24	情報ひろば
25	祝日などの家庭ごみ収集カレンダー
26	
27	COOL CHOICE
28	ようこそとしょかんへ!
29	
30	はい、こちら消費生活センターです
31	保健センター子育て通信
32	ひとよしのおごちそう
33	市長日記
34	わが家の愛ドル
35	読者プレゼント
36	
37	みなさんからののおたより
38	編集後記
39	
40	ひとよしの情報発信・各種相談ガイド
41	
42	休日在宅医・当番薬局・行事カレンダー
43	
44	Hitoyoshi information /人吉お城まつり

今月の表紙



3月22日に人吉駅一帯で実施された「観光列車サミットin人吉球磨」で構内に停車中の「A列車で行こう」と「いさぶろう・しんぺい」。鉄道愛好家や家族連れでにぎわいました。